

令和4年度 北海道社会教育主事会協議会研究テーマに係る実践報告書

後志管内	管内20市町村
<p><b>●実践の概要</b>            事業名：「しりべしジュニアリーダーワークショップ2022」</p> <p><b>概 要：</b>①管内の中高生が地域課題の解決に向けた実践的な学習活動を行い、次世代の地域リーダーとしての資質向上を図るとともに、地域への愛着を育み、未来の地域の担い手を育成するため、管内市町村において実施している各種事業へボランティアとして中高生を参画させる。            ②管内の社会教育担当者が連携して事業を実施することにより広域的・効果的な学びの場の提供を図る。</p> <p><b>展 開：</b>①事前研修 ～オリエンテーション・研修会（5月26日（木）実施）            ・ジュニアリーダー（リーダーを支える人）とは何か？            ・自分の身の回りや地域における課題と自分たちができることは何か？            ・体験談を聞こう！～2021参画者の体験談を聞いてイメージを持つ～            ・事前アンケートの実施            ②事業参画 令和4年6月～11月 各市町村            ・参加者が地域の社会教育事業等に参画する。            ③事後研修 令和4年12月            ・自分の実践、一連の研修を通じて得たもの感じたことを発表しまとめる。            ・アンケートの実施し、変容を確認する。</p>	
<p><b>●実践に至るまでの経緯・準備したこと</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各市町村の社会教育担当者への事業内容の説明              →管内主事会研修会において、事業内容を説明し理解を深めた</li> <li>・中高生を募集するにあたり、各学校へのアプローチ</li> <li>・ボランティアを活用する事業の選定</li> </ul>	
<p><b>●実践で難しいと思ったこと・困っていること</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・管内の全ての市町村が事業に参画できる体制づくり</li> <li>・中高生を対象としたボランティア事業であるため、授業・部活との兼ね合いから、打合せや作業の時間調整に苦慮した</li> <li>・参加する生徒が偏ってしまう</li> <li>・中高生が参加しやすい環境の整備</li> </ul>	
<p><b>●改善のアイディア</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・管内全ての市町村が参画することができるような事業内容とする</li> <li>・令和4年度以降も管内主事会が主管となり、継続して事業を実施していくが、事業内容がマンネリ化しないように工夫する</li> <li>・学校への周知活動を早期におこない、中高生の参加者を増加させリーダー、担い手の育成に努める</li> </ul>	
<p><b>●実践での行政職員の関わり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業参画に係る事業選定</li> <li>・募集活動に係る事務</li> <li>・各学校への募集活動</li> <li>・事業の広報活動</li> <li>・リーダー、担い手の育成に係る指導、助言</li> </ul>	<p><b>●実践後の対象の変容</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中高生の主体性、自主性の向上</li> <li>・行動力や積極性の向上</li> <li>・学校では経験できない学びを提供でき「自信」に繋がった</li> </ul>
<p><b>●実践から導き出された社会教育行政職員の役割</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コーディネート</li> <li>・他市町村職員との連携</li> <li>・各学校との連携</li> <li>・中高生のフォロー</li> <li>・次年度へ繋がる事業展開</li> <li>・リーダー、担い手への指導、助言</li> </ul>	